

PTA活動や学校行事への積極的な参加を通して、学校と家庭との連携を図る

所在地：京都府南丹市八木町青戸馬垣内13-1
全校児童数：142名

学校の特徴

平成27年4月に、南丹市立小学校再編整備により、旧神吉小学校、旧新庄小学校、旧富本小学校の3校が1つになり、開校した。「意欲をもって学び、ふるさとを愛する心豊かな児童の育成」を学校教育目標として取組を進めている。

地域の特徴

亀岡盆地の北に位置し、大堰川に沿った農村地帯及び丹波山地の山間部に開けた標高の高い地域である。地域全体で子どもの健全育成を推進している。学校の教育活動に大変協力的であり、地域の方々との結び付きは大きい。

活動内容

学校・家庭・地域と連携・協働しながら子どもたちの豊かな教育活動に向けて多くの活動をしている。地域人材を活用したPTA活動を実施し、地域の方との交流機会を積極的に設けている。

地域と共に

- * 登下校時のあいさつ・声かけ運動を校区内の地域の方、民生委員、駐在所の方と協力して実施し、地域全体で児童の安全のための見守り活動をしている。また児童会発の「ハイタッチあいさつ運動」を盛り上げるために、PTAもその活動に賛同して運動を広げ、毎月の「PTA笑顔であいさつ運動」におけるハイタッチが、児童の笑顔と元気なあいさつにつながっている。
- * 夏季休業中のプール開放に伴う監視活動に向けて、毎年消防署と連携をして水難救命救急法講習会を実施している。
- * 地域人材を活用してPTAの活動を工夫し、地域の方々との交流の機会を積極的に設けている。
- * 学校支援ボランティアのリストを作成し、地域の方々と様々な場面でともに活動を実施している。
- * 元PTA本部役員や保護者代表が学校運営協議会委員として学校運営に参加し、教職員や地域代表と一緒に、学校支援の在り方について「熟議」を積み重ねている。



○人権日めくりカレンダー作成

各家庭から募集した人権標語を人権委員会が中心となり、手作りの「人権日めくりカレンダー」を作成し、全学級で活用している。各家庭には人権標語を紹介した「ふれあい新聞」を配布して、人権問題についての正しい理解と認識を深める啓発を行っている。



○会員相互の学びと連携

本部役員が中心となり、学校行事の活動の支援や児童の教育環境整備に協力するとともに、保護者間の交流の機会を設けている。「PTA人権研修会」などでは、講演のテーマをもとに意見交流をし、子育てについて会員相互が学びを深めている。また、広報誌等を発行し、活動の様子を会員で共有し連携を深めている。



成果

- ・PTA役員による積極的な学年PTA活動や専門委員会の活動内容が充実し、親子や親同士の共通の学びが生まれ、親子がともに学び成長する取組となっている。
- ・開校6年目に入り、よりよいPTA活動を目指して会員一人一人が協力する体制作りがなされ、そのことが学校行事への参加や、学校教育への関心の高さにつながっている。

課題

- ・PTA会員同士が子育てについて気軽に相談や交流ができる場や活動の工夫を図っていく。
- ・学校運営協議会とともに、「目指す子ども像」の共有を図り、家庭・地域・学校が一体となった取組を進めていく。